

みらいをつくる

発行: 泉佐野市教育委員会
教育部【2025年3月7日】

【真冬の熱い「第 11 回 SANO リンピック」】



令和 7 年 2 月 1 日（土）J:COM 末広体育館において「第 11 回 SANO リンピック」を開催しました。

SANO リンピックは、平成 25 年度にスポーツを通じて母校愛・地域愛を育むことを目的として泉佐野市青年会議所の呼びかけで始まり、平成 27 年度より、泉佐野市教育委員会が事業を引き継いで実施しております。

開催当初は陸上競技を中心に行っていましたが、近年は、子どもたちの体力向上とスポーツを通じた有意義な交流を目的に、冬場に各小学校で取り組んでいる「なわとび」を競技種目としています。さらに今年度は、新種目として高度な技能を要する「前あや二重とび（はやぶさ）」を加えました。

当日は、市内の小学校から 4・5・6 年生 88 名が参加してくれました。開会式では、佐野台小学校の 6 年生が「他校のみんなと競いあい、高めあい、はげましあい、最後まで全力で競技することを誓います。」と宣誓し、会場を盛り上げました。応援に駆けつけたイヌナギンは二重とびにチャレンジ！記録は 2 回でした。競技がスタートすると、真冬の体育館は熱気に包まれ、緊張感のある中、子どもたちは日ごろの練習の成果を発揮しようとみんな全力で頑張っていました。失敗しても、縄が外れても最後まであきらめず頑張っている姿にはとても感動しました。観客席からの応援も力になったことと思います。また、練習スペースでも交流がうまれ、ちがう学校同士でもお互いの健闘をたたえあう姿があり、清々しいものがありました。

競技の後には、大阪体育大学ダブルダッチ部「^{かじょうる}華縄麗」のみなさんの圧巻のパフォーマンスが披露され、会場からは歓声が沸き起こりました。パフォーマンスの後、子どもたちもダブルダッチに挑戦しました。短い練習時間でしたが大学生が丁寧に指導してくれたので、最後には、みんな楽しそうに縄に入っていけるようになっていました。ここでも新たな交流がうまれていました。

閉会式では、上位者の表彰とともに、教育長から参加した子どもたち全員の頑張りをたたえるメッセージが送られました。最後には、泉佐野市定番の「ワタリガニー！」の合言葉で笑顔があふれる記念撮影と大きな拍手で「第 11 回 SANO リンピック」は閉幕しました。

今年の SANO リンピックも、真冬の寒さを吹き飛ばすスポーツを通じた熱い交流の場となりました。



第 11 回 SANO リンピックの記録



種 目	学年	金メダル	銀メダル	銅メダル
前一重とび （1 分間）	4 年	1 9 1 回	1 8 6 回	1 8 3 回
	5 年	2 1 7 回	2 0 3 回	1 9 1 回
	6 年	2 2 6 回	2 1 8 回	1 9 6 回
後一重とび （1 分間）	4 年	1 6 2 回	1 4 5 回	1 3 4 回
	5 年	1 7 2 回	1 6 4 回	1 5 5 回
	6 年	1 7 7 回	1 5 6 回	1 1 0 回
前あやとび （1 分間）	4 年	5 7 回	5 4 回	4 8 回
	5 年	7 7 回	7 6 回	5 8 回
	6 年	8 7 回	7 2 回	7 2 回
前二重とび （チャレンジ 1 回）	4 年	1 1 1 回	5 9 回	5 2 回
	5 年	1 7 2 回	1 5 2 回	1 0 5 回
	6 年	2 0 4 回	1 7 4 回	1 5 2 回
前あや二重とび （チャレンジ 1 回）	4 年	2 2 回	2 1 回	1 5 回
	5 年	3 2 回	2 6 回	3 回
	6 年	1 0 8 回	5 5 回	4 4 回

